

通級研オンライン リハーサルライブ

令和3年3月6日(土)限定配信



MENU

1

改編チェックシート

2

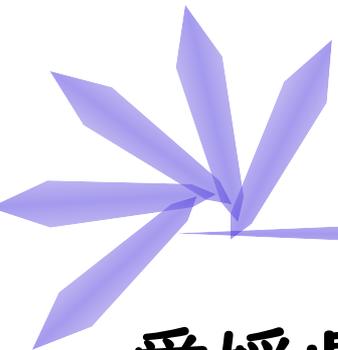
学年末処理Q&A

3

ICTの活用

改編チェックシート





「えひめ特別支援パッケージ」

- ・ 愛媛県教育委員会作成のパッケージ

 - 確認シート、チェックシート

 - 個別の教育支援計画シート

 - 個別の指導計画シート で構成されている。

- ◎チェックされた値がグラフで表示され一目瞭然！

- △小学校は、1年生から6年生まで同じシート項目

➡ 実際に活用して見て、各地域や各学校の実態に合わせて改編

学校と保護者(本人)の確認シート

学校・園名	
ふりがな	
本人氏名	
保護者氏名	

学年・組等	計画内容の同意	関係機関との情報共有の同意	本計画による引継ぎの同意
	令和 年 月 日 印	令和 年 月 日 印	令和 年 月 日 印
	令和 年 月 日 印	令和 年 月 日 印	令和 年 月 日 印



11	本人の様子	苦手なこと (困難さ)	[運動・動作]																	
12			[生活スキル]																	
13			[行動]																	
14			[対人関係]																	
15	実態把握 チェックの 結果																			



A4 [X] [✓] [fx]

A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S

小学校用 **実態把握2次チェックシート**

学年・組		ふりがな	学校名
氏名			記入日 令和 年 月 日
			実施者

		1 難しい	2 できること が少ない	3 できること が多い	4 いつでも できる	値
1 聞く	① 普通の速さで話した言葉を、正しく聞き分ける。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4
	② 2つ以上の口頭での指示を覚えて行動する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4
	③ 集団場面で、一斉の指示を聞く。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	3
	④ 口頭での指示の内容を理解して行動する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	2

		1 難しい	2 できること が少ない	3 できること が多い	4 いつでも できる	値
2 話す	① 正しい発音で話す。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4
	② 場に応じた声の大きさや速さで話す。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4
	③ 相手に分かるように、言葉や助詞を適切に使って話す。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4
	④ 自分の意図が伝わるように、筋道を立てて話す。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	2
	⑤ グループで、話し合いをする。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	1

		1 難しい	2 できること が少ない	3 できること が多い	4 いつでも できる	値
3 読	① 平仮名や片仮名を正しく読む。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4
	② 長音、拗音、促音、撥音を含んだ単語をまとまりとして正しく読む。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4
	③ 既習の漢字を正しく読む。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4



実態把握2次チェックシート

・ 就学前チェックシート

- 1 聞く、2 話す、3 読む、4 書く、5 計算
- 6 推論する、7 運動、8 動作、9 生活、
- 10 注意集中、11 行動の調整、12 対人関係
- 13 コミュニケーション

改編例

・ 項目の具体化（数値や実際の場面）

※ 「チェックをしているんな気付きにつながった。」A園長先生より

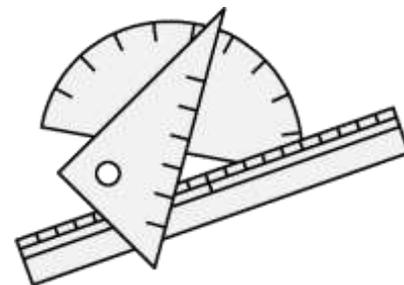


実態把握2次チェックシート

- ・ 小学校用チェックシート

改編例

- ・ 就学時・低・中・高学年別チェックシート
- ・ 項目の具体化（数値や実際の場面等）
- ・ 衝動性、多動性、変化への適応の項目



教師用チェックシート

- ・ 特別支援教育の視点を取り入れたチェックシート（教職員用）
 - 1 学習環境の整備
 - 2 授業の工夫
 - 3 個別の配慮
 - 4 教職員の共通理解
 - 5 保護者との連携
 - 6 関係機関との連携



特別支援教育の視点を取り入れたチェックシート（教職員用）

	番号	質問内容	できている	おおむねできている	できていない
学習環境の整備	1	教室の前面掲示は、目からの刺激を軽減するように工夫している。	●	○	○
	2	声のものさし等で声の大きさを示し、耳からの刺激を軽減するように工夫している。	●	○	○
	3	活動に取り組みやすくするための、物の配置や手がかりを工夫している。（例：物の置き場所が分かるように表示するなど）	●	○	○
	4	机の上や周りを整理整頓するように指示している。	●	○	○
	5	個に応じて座席の配置を決めている。	●	○	○
授業の工夫	6	視覚的に分かるように、活動の流れを示している。	●	○	○
	7	話をする際に、表情、視線、身振り等を意識している。	●	○	○
	8	聞くときと、作業をするときを分けている。	●	○	○
	9	聞き取りやすい声の大きさや速さで話している。	●	○	○
	10	発達段階に応じて、分かりやすい言葉を使い、簡潔に話している。	●	○	○
	11	指示が理解できているかその都度確認している。	●	○	○
	12	発表できている児童や、話を聞いている児童を褒めている。	●	○	○
	13	ICT機器などの、視覚的な手掛かりを活用している。	●	○	○
	14	ペア学習や班活動等を取り入れて活躍できる機会を設定している。	●	○	○
	15	板書の仕方（チョークの色等）やノートの取り方を決めている。	●	○	○
	16	思考や表現の際の補助となる手掛かりを工夫している。	●	○	○

教師用チェックシート

各教職員の実態だけでなく
本校の実態が把握できる。

- 指導や支援の具体的な対応の仕方を伝えることができる。

- 校内研修の内容をしぼることができる。



特支コーディネーター用 チェックシート

- ・ 特別支援教育コーディネーター
- ・ 自己評価チェックシート（担当者用）
 - 1 校内委員会・ケース会議
 - 2 個別の指導計画等
 - 3 教職員理解
 - 4 保護者支援
 - 5 関係機関との連携
 - 6 地域・学校間連携
 - 7 自己研修・資質



特別支援教育コーディネーター 自己評価チェックシート (担当者用)

番号	質問内容	できている	おおむねできている	できていない
校内委員会・ケース会議	1 必要に応じて、積極的に開催している。	◎	○	○
	2 協議をリードしてゴールを明確に示した上で解決策の立案や支援の役割分担が決定されている。	◎	○	○
	3 おおむね1時間以内で協議が終了できるように、進行の仕方や事前の準備等を工夫している。	◎	○	○
	4 養護教諭や生徒指導主事等の関係者を招聘している。	◎	○	○
	5 必要に応じて療育機関や放課後デイサービス等の校外の関係者を招聘している。	◎	○	○
個別の指導計画等	6 該当する子どもの作成について担任と積極的に相談している。	◎	○	○
	7 担任の所見(支援の手立て・評価)の確認、添削を行っている。	◎	○	○
	8 担任と指導や支援の手立ての見直しや修正を相談している。	◎	○	○
	9 児童生徒本人や保護者の願いを聞き取り、取り入れている。	◎	○	○
	10 単年または複数年おきに書式の見直しや修正を行っている。	◎	○	○
教職員理解	11 担任が相談しやすい場所に職員室の席次が配置されている。	◎	○	○
	12 担任からの相談が受けやすい時刻に職員室に在室している。	◎	○	○
	13 積極的に担任に声かけを行い、気になる子どもの情報共有を行っている。	◎	○	○
	14 空き時間や休み時間に校内を巡回(スーパーバイズ)している。	◎	○	○
	15 職員の悩みや校内のリソースを熟知している。	◎	○	○

特支コーディネーター用 チェックシート

特別支援教育コーディネーターの役割・仕事
コーディネートのポイント



・ 校内

指導計画等

ケース会議

研修

教員間の連携・情報共有

・ 校外

療育、福祉、医療、

地域等

家庭

学年末処理Q&A

- 1 書類関係
- 2 児童生徒関係
- 3 保護者関係
- 4 年度内にしておくこと
- 5 次年度への引継ぎ等

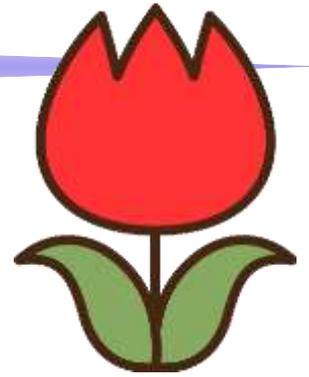


Q1 保管すべき書類関係は？

- ☆ 通級による指導教育課程
- ☆ 通級による指導教育課程実施概況表
- ☆ 通級による指導個人別教育課程
- ☆ 通級による指導 認可申請書
- ☆ 通級による指導 終了報告書
- ☆ 通級による指導 認可通知書
- ☆ 通級による指導 終了認可通知書
- 希望調査票及び通級方法及び経路の報告
- 指導記録（毎時間）
- 出席簿（年間を通じて）
- 経過報告書（年度末）、指導要録の記載について
- 個別の指導計画や個別の教育支援計画

Q2 今年度の最終指導日までに しておくことは？

- 1年間のふりかえり（児童生徒）
- 成果と課題
- 来年度の希望
- 次年度の通級開始・準備物等について





1年間をふりかえってみよう！



Q1 一番、楽しかったことは？

Q2 よくがんばったと思うことは？

Q3 できていないと思うことは？

Q4 サポートルームに通ってみてどうでしたか？



Q3 今年度中に保護者へ伝えておくことは？

- 1年間のふりかえり（保護者）
- 個別の指導計画や個別の教育支援計画
- 来年度の希望
- 次年度の通級開始・準備物等について



令和3年2月5日

浮穴小学校、
学級担任の先生へ、

松山市立石井東小学校
サポートルーム担当 藤枝 靖人

日頃より、通級指導教室の指導・支援に御理解、御協力をいただきありがとうございます。
さて、学年末を迎えるにあたり、次年度の指導の終了及び継続についての参考資料とするため、
下記のアンケートへの御協力をお願いいたします。

お忙しい時期に申し訳ございませんが、必要事項を御記入の上、2月12日（金）までに、サ
ポートルームへ御返送をお願いいたします。

記

通級している児童名 _____

- 1 以下の点において、気になることがあれば御記入ください。（ない場合はかまいません）

学習面	
生活面	
友人関係	
家庭面	
その他	

- 2 学校で頑張っていることや伸びを感じられることをお書きください。

- 3 来年度につきまして、通級に対する御意見をお聞かせください。

ア 個別の教育課程における目標がおおむね改善され、通級を終了してもよいと思われる。

イ 通級を継続することが望ましい。

理由（ _____ ）

- 4 サポートルームへの要望などがあればお書きください。

御協力ありがとうございました。

Q4 年度内にしておくことは？

- 個別の指導計画や個別の教育支援計画
- 早めに各校の特別支援教育コーディネーターと情報共有や引継ぎ
➔ 学級編成、学級担任編成等
- 通級を継続する子ども
➔ 保護者と話し合い後、
次年度の目標や指導内容等を決める。
- 通級を終了する子ども
➔ 卒業する、転校する場合「終了の手続き」が必要



Q5 次年度に向けてしておくことは？

- 子どもの**指導記録**や**教材・教具等の整理**をしておくこと。
- **指導開始の準備と文書作成準備**
参考例
4月初旬
 - ①学級担任・保護者と相談し、**通級の時間割**を作成する。
 - ②指導の**開始日**を決め、学級担任・保護者に伝える。
 - ③**通級指導教室の教育課程と概況表**を作成する。
 - ④**個人別の教育課程**を作成する。
- 新年度通級を開始する児童がいる場合
 - 保護者にお便り等で**教室の場所や持ち物等**をお知らせ
 - **指導目標や指導内容等**を話し合う。



サポートルームだより

令和2年5月 第1号
サポートルーム担当
藤 枝 靖 人

担当紹介

通級指導教室を担当します「藤枝靖人」です。今年で通級担当13年目になります。

通級は、子どもが「できる」を実感できる場です。共に学び、共に楽しんでもらいます。

どうぞよろしくお願ひします。



通級による指導とは・・・

石井東小学校では、「サポートルーム」と呼んでいます。通級による指導は、基本的に1対1の個別指導です。指導内容は、個々のニーズによって違います。発音の指導や読み書きの指導、コミュニケーションスキルを身に付けていく指導、聞く力や見る力を付ける指導などを行っています。

一人一人の指導計画は、年度初めに立て、学期ごとの懇話会で評価を行っています。指導終了時期は、保護者、学級担任、お子さんと話し合って決めます。

通級指導教室に通うに当たって・・・

1. 送迎について

○ 他校から通級を行う場合

- ・ 原則石井東小学校までの送迎は保護者が行ってください。
- ・ 交通機関が使われる場合は、在籍校の特別支援コーディネーターにお知らせください。
- ・ 自転車等で来られる方は、指定の場所に車を停めてください。(校内配車図参照)
- ※ 東門から入って、校内では静歩行でお返りください。下校時の児童に十分お気を付けてください。
- ※ 「駐車バス」を必ずフロントガラス(室内)に見えるように置いてください。
- ※ 駐車バスは、連絡初日にお返しいたします。

2. 持参物

- ・ 筆記用具、上靴、国旗の教科書

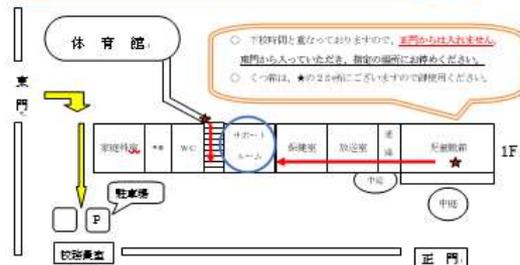
(音読の際に国旗の教科書を使います。)



3. その他

- 休みは、通常の学校の休業日と同じです。
- 通級指導教室担当が、行事の参加や出張等のため指導ができない日は休みとなります。休みとなる日につきましてはできる限り事前に保護者にお伝えいたします。
- お子さんの在籍する学校の行事等が指導時間と重なった場合もお休みとなります。休まれる場合や遅れる場合は、石井東小学校(089-957-7545)直通まで御連絡ください。
- 保護者の方は、待合室がございますのでそちらでお待ちください。授業を参観されたい場合は、指導室に座りがございますので、そちらで御参観ください。終了後は、下校となります。
- ※ 研修会や参観等で授業を公開することがありますが、御了承ください。

ようこそ 石井東小学校へ



石井東小学校周辺地図

学校周辺は道路が狭く、交通量が多いのでお車でお越しの際は十分お気を付けてください。



保護者の皆様

松山市立石井東小学校
校長 石 丸 誠 司
(通級指導教室担当: 藤枝 結人)

通級指導教室における個人情報の取扱いについて（お願い）

時下、皆様には、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、通級指導教室では、お子さんの学習に対する姿勢や教育活動の様子などをタブレット等で撮影・記録し、活用しています。

つきましては、下記の内容について教育活動の一環として御理解いただき、御承諾くださいますようお願い申し上げます。恐れ入りますが、切り取り線から下を御提出ください。

なお、様々な情報は、「松山市教育情報ネットワークの利用に関するガイドライン」等を順守して、適切な個人情報の取扱いに努めます。

記

- 授業での活用
 - ・発音の様子や口の動かし方、書字や言談の様子、体幹トレーニング等の運動の様子などを撮影・記録し、姿勢の確認等に使用します。
- 教職員の研修会等での活用
 - ・研修会では、教育活動の写真や動画を掲載する場合がありますが、個人が特定できないように配慮をします。
- 掲示物
 - ・作文や作品を掲載する場合には、学年や氏名等を記載することがあります。
- お便り
 - ・お子さんの氏名などは掲載しません。活動の様子や作品等を掲載することがあります。

----- 切 取 り 線 -----

通級指導教室における個人情報の取扱いについて

松山市立石井東小学校長 宛

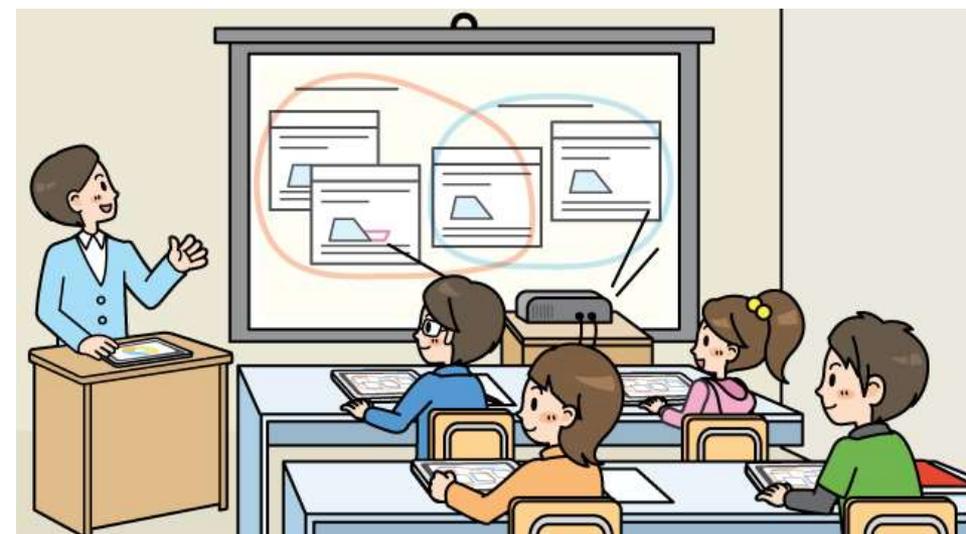
通級指導教室における上記の個人情報の取扱いについて承諾します。

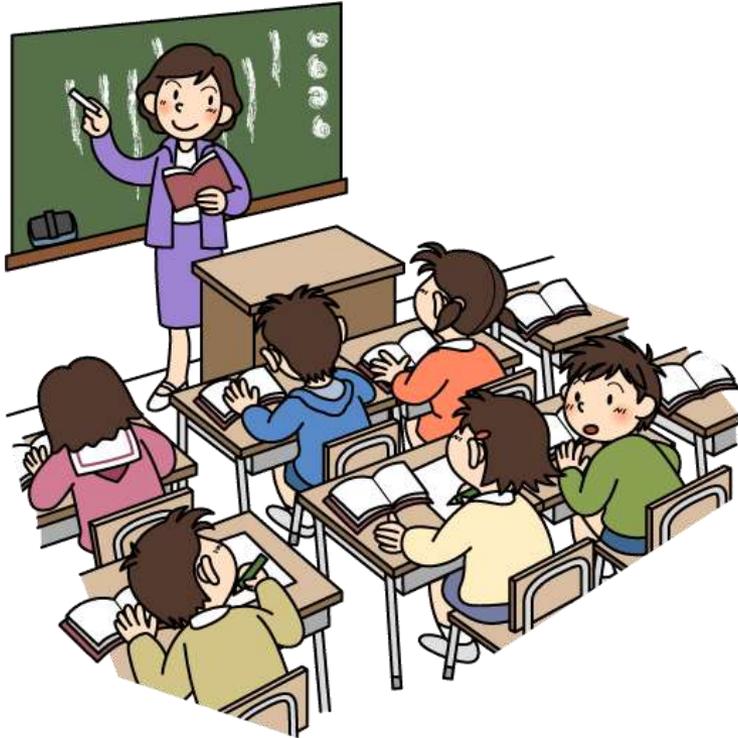
令和2年 月 日

児童氏名 _____

保護者氏名 _____ 印

ICTの活用について





A



B

A 一斉学習

挿絵や写真等を拡大・縮小、画面への書き込み等を活用して分かりやすく説明することにより、子供たちの興味・関心を高めることが可能となります。

▶ A1: 教員による教材の提示



画像の拡大表示や書き込み、音声、動画などの活用

▶ B3: 思考を深める学習



シミュレーションなどのデジタル教材を用いた思考を深める学習

B 個別学習

デジタル教材などの活用により、自らの疑問について深く調べることや、自分に合った速度で学習することが容易となります。また、一人一人の学習履歴を把握することにより、個々の理解や関心の程度に応じた学びを構築することが可能となります。

▶ B1: 個に応じる学習



一人一人の習熟の程度等に応じた学習

▶ B2: 調査活動



インターネットを用いた情報収集、写真や動画等による記録

▶ B4: 表現・制作



マルチメディアを用いた資料、作品の制作

▶ B5: 家庭学習



情報端末の持ち帰りによる家庭学習

C 協働学習

タブレットPCや電子黒板等を活用し、教室内の授業や他地域・海外の学校との交流学習において子供同士による意見交換、発表などお互いを高めあう学びを通じて、思考力、判断力、表現力などを育成することが可能となります。

▶ C1: 発表や話し合い



グループや学級全体での発表・話し合い

▶ C2: 協働での意見整理



複数の意見・考えを議論して整理

▶ C3: 協働制作



グループでの分担、協働による作品の制作

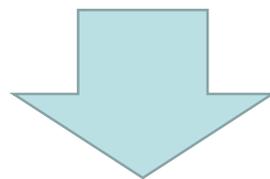
▶ C4: 学校の壁を越えた学習



遠隔地や海外の学校等との交流授業

R2.9.11

各教科等の指導におけるICTの効果的な活用 に関する参考資料（文部科学省HP）



1. 特別支援教育におけるICT活用の視点

視点1

教科指導の効果を高めたり、
情報活用能力の育成を図ったり
するために、ICTを活用する視点

- 教科等又は教科等横断的な視点に立った資質・能力であり、障害の有無や学校種を超えた共通の視点。
- 各教科等の授業において、他の児童生徒と同様に実施。

視点2

障害による学習上又は生活上の
困難さを改善・克服するために、
ICTを活用する視点

- 自立活動の視点であり、特別な支援が必要な児童生徒に特化した視点。



各教科及び自立活動の授業において、
個々の実態等に応じて実施。

✓ 新特別支援学校学習指導要領では

各教科の指導計画の作成に当たっての配慮事項として、各障害種ごとにコンピュータ等のICTの活用に関する規定を示し、指導方法の工夫を行うことや、指導の効果を高めることを求めている。

1. 特別支援教育におけるICT活用の必要性

障害の状態や特性やそれに伴う学びにくさは**多様かつ個人差が大きく**、
障害のない児童生徒以上に**「個別最適化した学び」≒「特別な支援」が必要**

身体の障害による 学習上の困難

視覚障害 （見えない・見えにくい）	約 6,000人
聴覚障害 （聞こえない・聞こえにくい）	約 12,000人
肢体不自由 （動けない・動きにくい）	約 36,000人
病弱 （病気による様々な制約）	約 23,000人

➤ 障害の特性に応じたICT機器や補助具の活用が必要

知的障害や発達障害に よる学びにくさや コミュニケーションの困難

知的障害者 （理解や意思疎通が困難）	約242,000人
発達障害 （様々な学びにくさ）	
自閉症・情緒障害	約146,000人
言語障害	約 39,000人
注意欠陥多動性障害	約 18,000人
学習障害	約 17,000人

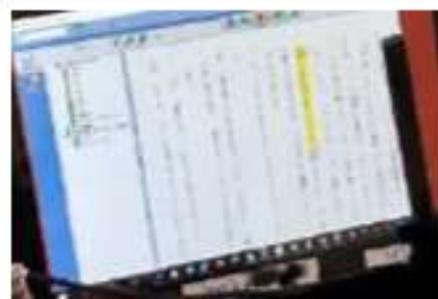
➤ 理解や意思表示を支援するためにICT機器の活用が有効

7. 発達障害のある児童生徒に対する教育

発達障害の（学習上の困難がある）児童生徒に対しては、

✓教科指導における読みや書き、思考の整理などにおける困難を軽減・解消

➤ 読み上げ機能や書き込み機能の活用



例) 文字を音（オン）に変換することが苦手だったり、時間がかかったりするため、文字を音読したり、黙読したりすることが苦手な児童生徒に対して、読み上げ機能の活用により内容理解の支援が可能

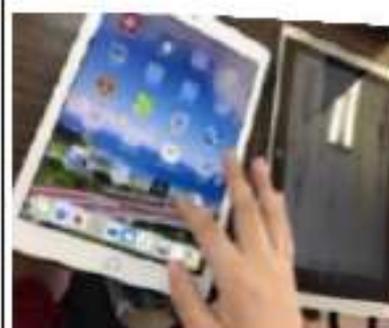
例) 音（オン）を文字に変換することが苦手だったり、時間がかかったりするため、文章を書いたりすることが苦手な児童生徒に対して、書き込み機能の活用により表出の支援が可能

➤ プレゼンテーションツールの活用



例) 文字や図形をバランスよく書くことが苦手だったり、思考をまとめて構成することに時間がかかったりする児童生徒に対して、書くことや内容理解の支援が可能

➤ 他にも様々な機能の活用が想定



- ・読み書き等の指導アプリ等をダウンロードして、授業中や休み時間、家庭等において活用
- ・図と地の見分けが付きにくい児童生徒に対して、文字や下地の色やフォント等の変更機能を活用

※他にも、活用方法として、他の5障害の事例にあるような活用も想定できる



松山市の 児童用タブレット端末

ロイロノートの公式サイト <https://n.loilo.tv/ja/>



オンライン研修

サポート

授業例

導入事例

ご利用料金

お問い合わせ

ログイン

「思考力」「プレゼン力」「英語4技能」を育てる 授業支援クラウド

自ら考え、仲間と学ぶ

「ロイロノート・スクール」は、
生徒が主体的に学び合う双方向授業を実現できます。



00:02

02:15



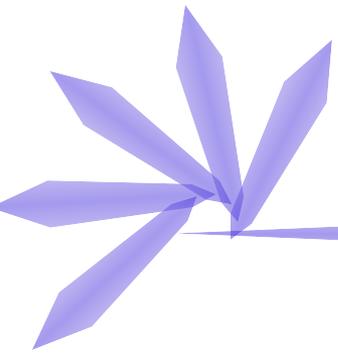
ロイノート・スクールサポートページ

<https://scrapbox.io/loilo-teacher-support/>



YouTube

<https://www.youtube.com/watch?v=a4FXL6uxYvk>



最後に

皆様、貴重なお時間を、お付き合いいただきありがとうございました。

また、通級研でお目にかかれることを願っております！

